

平成 24 年度 第 4 回理事会抄録

日時：平成 24 年 7 月 21 日（土）14：10～17：22

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、山根、清水（副会長）、荻原（事務局長）、古川、長尾、岩崎（監事）、香山、小林、佐藤（善）、谷、土井、陣内、山本（常務理事）、宇田、大丸、苅山、高島、三澤、森（理事）、小賀野（企画調整委員長）、岩佐（士会連絡協議会長）

審議事項

1．生活行為向上マネジメントの位置づけについて（中村会長）5 月の理事勉強会での議論をまとめた。作業療法体系の中でどのように位置づけるか整理する作業をしていきたい。9 月に具体的な方向性を決めるための検討を行う。 承認

2．社員総会議事に対する理事会对応について（荻原事務局長）議事録については発言者に確認した。社員総会でも出された意見への理事会の考え方と方針の案をまとめた。各理事に配信し、意見をいただいた上で公表する。 承認

3．次期中期計画の策定について（荻原事務局長・小賀野企画調整委員長）すでに承認されている次期中期計画の基本的な方針『地域生活移行と定着支援』を踏まえ、8 月 10 日までに意見を集約し、中期計画案を作成する。その上で、再度、各理事の意見をいただき、修正案を、9 月の理事会に提案する。 承認

4．強制退会者への対応について（荻原事務局長）昨年度、すべての会費未納者へは 3 回督促を行っているが、1 年分（2011 年度会費）のみの未納により会員資格を喪失した者に対しては、再度の救済措置として本人への通知と 2012 年 9 月 25 日まで猶予期間を設ける。2 年以上の未納により会員資格を喪失した者に対しては、退会になった旨の通知を改めて行う。 承認

5．協会ホームページの復旧サポート及び保守契約について（宮井事務長）HP 用のサーバーをレンタルしていたファーストサーバ社の事故により、協会の HP が削除されてしまった。復旧作業を進めているが、費用が必要となる。費用は法人運営費から捻出する。会員データも含め HP のデータのバックアップを検討している。これまで支払った使用料は賠償されるが、損害賠償請求等、今後の対応については検討する。 承認

6．50 周年事業に向けての組織の立ち上げについて（荻原事務局長）協会は 2016 年に創

立 50 周年を迎えるため、準備のための組織を立ち上げる。総称を「50 周年委員会」と、下部組織として「50 年史編集委員会」と「周年行事実行委員会」を設置する。 承認

7. Asian Journal of Occupational Therapy の PubMed Central への掲載申込について

(小林学術部長) Asian Journal of OT を PubMed Central に掲載申請する。これにより PubMed 検索の対象となり、学術的国際交流の一助となることが期待される。経費は学術部内で調整する。 承認

8. 『作業療法学全書』電子出版契約について(荻原事務局長) 作業療法学全書改訂第 3 版を電子出版することは個々の執筆者は承諾済み。出版に際しては、示された契約書案について細部を確認し、協同医書出版社と契約を締結する。 承認

9. 平成 24 年度第 2 回認定作業療法士認定審査結果について(陣内教育部長) 新規申請者 12 名、更新申請者 5 名、計 17 名について認定する。 承認

10. 一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団の設立について(中村会長) 3 協会が考える訪問リハビリテーションステーション設立のため、財団設立の提案があり、定款案が示されたが、財源の問題、初期投資、特区の問題、具体的な運用等不明な点があるので、8 月 3 日に 3 協会会長が参集する際に確認する。 継続審議

11. 第 23 回参議院議員選挙に際しての山口和之氏の協会推薦について(中村会長) 連盟をつくる際に推薦等については連盟で行うことになっていたため、連盟で推薦し、協会としては推薦しないこととする。 承認

12. 会員の入退会について(荻原事務局長) 死亡による退会 1 名。 承認

報告事項

1. 第 10 回協会・士会合同役職者研修会への対応について(森士会担当理事) 7 月 28 日～29 日に日本工学院専門学校において開催する。プログラムについて確認した。

2. 学術誌『作業療法』への掲載記事について(小林学術部長) 投稿論文以外の記事として、2006 年と 2010 年に WFOT 大会で報告された演題タイトルレビュー、宮崎学会における学長講演・特別講演を掲載する予定。

3. 平成 24 年度作業療法推進活動ポスターについて(谷広報部長) 平成 24 年度の作業療法推進活動ポスターを作成した。近々発送予定。

4. 平成 24 年度老人保健健康増進等事業採択事業について(中村会長) 平成 24 年度事業として「生活行為向上支援としての居宅療養管理指導事業あり方検討事業」他 2 件が採択

された。

5.平成 25 年度作業療法士推進活動パイロット事業助成制度募集要項について（森士会組織担当理事）平成 25 年度の募集を 8 月 1 日～9 月 14 日の期間に行う。

6.リハビリテーション医療関連団体協議会の設置について（会長）リハ 5 団体会議をリハビリテーション医療関係団体協議会に名称変更し、メンバー構成の変更が提案されている。診療報酬、介護報酬の要望に際して大所高所から要望、意見を出せるようにしたい。

7.リンパ浮腫指導料について（高島理事・中村会長）リンパ学会、脈管学会、静脈学会が法人をつくり、認定した人が 26 年度の診療報酬の改定の時に算定できるようにする動きがある。医療職でない方が算定することの問題が出ている。3 協会として 8 月に話し合う。

8.OT フォーラムについて（谷広報部長）「生活行為向上のためのケアマネジメントのあり方」をテーマとして 10 月 13 日（東京）と 2013 年 2 月 9 日（大阪）に開催される。

9. 渉外活動報告 文書報告

10.その他 高島理事：がんリハについて日本ホスピス緩和ケア協会その他の協力を得て、ニーズ調査の準備等改定に向けて動いている。山本理事：来年度予算及び各省に対する要望書を 7 月 27 日までに民主党医療技術者政策推進議員連盟会長宛てに参考資料を添付して提出する。8 月 9 日にヒヤリング、意見交換予定。